

## 2012 年講演

- 1) 中村博彦：シンポジウム「これからの脳神経外科病院経営～大規模脳神経外科病院経営の今後」第 15 回日本病院脳神経外科学会. 函館, 2012. 7. 14-15
- 2) 中川原譲二：脳卒中の病型を考慮した降圧療法, 第 7 回北海道高血圧を考える会. 札幌, 2012. 1. 28
- 3) 中川原譲二：脳卒中ガイドラインと再発予防のための薬物療法, 札幌市医師会西区・手稲区支部合同学術講演会. 札幌, 2012. 2. 24
- 4) 中川原譲二：脳卒中再発予防と循環型地域連携, 第 470 回 S. T. R. (Southern TOHOKU Research) Medical Conference. 郡山, 2012. 2. 29
- 5) 中川原譲二：心原性脳塞栓症患者の脳卒中再発予防戦略, Care AF 学術講演会. 松本 2012. 3. 8
- 6) 中川原譲二：心原性脳塞栓症と抗凝固療法. 第 20 回苫小牧脳血管障害研究会. 苫小牧 2012. 3. 14
- 7) 中川原譲二：脳卒中再発予防と循環型地域連携パスの役割, 江別保健所・江別地域ケア連絡会合同医療連携学習会. 江別, 2012. 3. 16
- 8) 中川原譲二：脳卒中再発予防と循環型地域連携パスの役割, 第 47 回苫小牧リハビリテーション研究会. 苫小牧, 2012. 3. 21
- 9) 中川原譲二：脳卒中再発予防と薬物療法の進歩, 札幌市脳卒中地域連携パスネット協議会第 24 回合同会議. 札幌, 2012. 3. 27
- 10) 中川原譲二：日本人に対する抗血小板剤の選択～出血性合併症の低減を目指して. J-DATA シンポジウム. 東京, 2012. 4. 14
- 11) 中川原譲二：臨床医学各論Ⅳ 脳神経・感覚器等, 診療情報管理士通信教育スクーリング. 札幌, 2012. 5. 20
- 12) 中川原譲二：高次脳機能障害を SPECT で診る. 第 49 回日本リハビリテーション医学会学術総会, 福岡, 2012. 5. 31-6. 2
- 13) 中川原譲二：心原性脳塞栓症患者の脳卒中再発予防戦略, イグザレルト新発売記念講演会. 佐賀, 2012. 6. 8
- 14) 中川原譲二：基幹病院における臨床研究の進め方, 札幌・道南道西地区分科会. 札幌, 2012. 6. 17
- 15) 中川原譲二：脳梗塞、脳出血の予防と治療, グラーネなるほど講話会その 32. 札幌, 2012. 6. 19
- 16) 中川原譲二：血行力学的脳虚血におけるバイパス術～COSS の結果を踏まえて, 第 7 回熊本核医学フォーラム. 熊本, 2012. 6. 29
- 17) 中川原譲二：心原性脳塞栓症患者の脳卒中再発予防戦略, 第 10 回永山循環器セミナー. 東京, 2012. 7. 21
- 18) 中川原譲二：脳卒中地域連携の課題, 札幌市脳卒中地域連携パスネット協議会第 26 回合同会議. 札幌, 2012. 7. 24
- 19) 中川原譲二：最近のもやもや病の研究について, 第 22 回もやの会北海道ブロック集会. 苫小牧, 2012. 7. 29
- 20) 中川原譲二：脳神経外科診療における脳循環画像の位置づけ, 第 16 回北海道神経画像研究会. 札幌, 2012. 8. 25
- 21) 中川原譲二：虚血性疾患における診断方法、治療戦略、患者教育についての市場調査, フォーカスインタビュー. 札幌, 2012. 3. 29

- 22) 伊東民雄：悪性神経膠腫の臨床. エーザイ社内勉強会, 札幌, 2012. 3. 23
- 23) 伊東民雄：その他の脳腫瘍の臨床. 第5回北海道脳腫瘍セミナー「臨床と病理」, 札幌, 2012. 6. 2
- 24) 岡亨治：脳梗塞再発予防のための薬物療法. 札幌, 2012.9.19
- 25) 大里俊明：脳梗塞急性期治療の変遷. 札幌脳外科集談会. 札幌, 2012. 5. 26
- 26) 大里俊明：脳梗塞の過去と現在,そして未来市民公開講座「脳を知り,脳を守る」. 第15回日本病院脳神経外科学会 函館, 2012. 7. 14-15
- 27) 大里俊明：血管吻合の歴史と Stage2 への挑戦. 埼玉医療センター脳卒中外科手術セミナー福島, 2012. 9. 9
- 28) 大里俊明：脳梗塞急性期治療の変遷. Fighting Stroke Forum 2012 in TOKACHI. 帯広, 2012. 10. 28-30
- 29) 大里俊明：脳卒中における新規抗凝固剤の問題点. 札幌コンセンサス. 札幌, 2012. 11. 15
- 30) 片岡丈人：positioning of Delta coil series as a finishing coil in my hospital Korea Visit Programソウル (韓国) , 2012. 10. 8-10
- 31) 上山憲司：頸動脈狭窄症治療の最前線, 房総ストロークカンファレンス. 千葉, 2012. 3. 10
- 32) 上山憲司：いつも通りのことをいつも通りに行う CEA の基本手技 (ランチョンセミナー) . 第15回日本病院脳神経外科学会. 函館, 2012. 7. 14-15
- 33) 溝渕雅広：提言；てんかん診療の問題点ー臨床医の視点より. 神経内科領域におけるてんかん診療を考える会. 東京, 2012. 1. 9
- 34) 溝渕雅広：神経内科領域のてんかん診療. グラクソ・スミス・クライン社内研修会. 東京, 2012. 1. 19
- 35) 溝渕雅広：女性・高齢者の立場を考えたてんかん診療. 北海道てんかんフォーラム. 札幌, 2012. 3. 17
- 36) 溝渕雅広：すべてがわかるてんかん教室～神経内科医にどうアプローチすべきか?～. グラクソ・スミス・クライン社内研修会. 東京, 2012. 4. 17
- 37) 溝渕雅広：てんかん診療 UpDate. 札幌医師会神経内科医会総会, 札幌, 2012. 7. 5
- 38) 溝渕雅広：てんかんの急性期治療と新規 AED 薬の特徴. Epilepsy Seminar～急性期から慢性期へ～. 札幌, 2012. 7. 30
- 39) 溝渕雅広：てんかん学の新知見 神経内科トピックス. 第73回北海道てんかん懇話会. 札幌, 2012. 9. 8
- 40) 溝渕雅広：てんかん外科手術の適応とその検査. 第1回 Epilepsy Masterclass-神経内科てんかん勉強会一. 東京, 2012. 9. 22
- 41) 溝渕雅広：てんかん診療 UpDate～一般医として知っておくべき Point～. 日医生涯教育協力講座セミナー「てんかんの診断から最新の治療まで」. 札幌, 2012. 10. 20
- 42) 溝渕雅広：知っておきたいてんかんの知識. 網走医師会学術講演会. 網走, 2012. 10. 25
- 43) 溝渕雅広：てんかんと高次機能障害 (ランチョンセミナー) . 第30回日本神経治療学会, 北九州, 2012. 10. 28-30
- 44) 溝渕雅広：最近のてんかん診療 発作症状から見た治療方針. 第2回学術講演会 in 倉敷, 2012. 11. 15
- 45) 溝渕雅広：てんかん治療の最近の話題. 栃木イーケプラ発売2周年講演会. 宇都宮, 2012. 11. 22
- 46) 村上宣人：糖尿病性神経因性疼痛に対する治療. サインバルタ 札幌市医師会南区支部学術講演会. 札幌, 2012. 7. 19
- 47) 田中久貴：星薬科大学大学院講義. 東京, 2012. 6. 5

- 48) 小西正訓：患者さんの嚥下をみるために知っておきたいこと．札幌南一条病院研修会，平成 24 年 1 月 24 日，札幌
- 49) 小西正訓：本当は怖い気道吸引．札幌南一条病院研修会，2012. 2. 21
- 50) 小西正訓：耳鼻咽喉科外来での嚥下診察．札幌市耳鼻咽喉科医会，札幌，2012. 4. 7
- 51) 小西正訓：カニューレことはじめ ～カニューレを入れてから抜くまで～．鹿児島徳洲会病院研修会，鹿児島，2012. 4. 13
- 52) 小西正訓：本当は怖い気道吸引．札幌南一条病院研修会，2012. 6. 5
- 53) 小西正訓：本当は怖い気道吸引．札幌南一条病院研修会，2012. 11. 20